



きらくなたより

発行者 鈴木 忠好
発行月 H30年1月.
No. 9

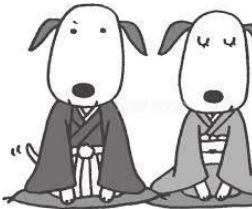
平成30年スタート！

お正月も瞬く間に過ぎ去り、平成最後の年が始まりました。若い人や子供達はいつもの忙しい日常の始まりですが、我々高齢者は、それぞれ、いつものんびりとした生活の始まりです。「目覚まし」のベルはまだか起きて待つ。高齢者は早起きなので。しかし「起きたけど寝るまで特に用はない」さて、今日は何して暮らそうかな、そうだ、物置でも片づけるかあと思いついても「さあやるか風からやるかも五時か」ぐずぐずしている間に一日はすぐ終わります。かみさんは優雅にお友達とランチ。「朝食は妻がセシフでおれセルフ」それでも食わなきゃ生きてはいけません。「食っちゃ寝て豚ならとっくに出荷済み」「これはまずいとダイエツトなる言葉が脳裏をよぎります。「痩せてやるこれを食べから痩せてやる」これでは

とても無理。風呂にでも入り寝るとしましよう。「湧きました妻より優しい風呂の声」近頃は風呂まで話す時代になったのです。オール電化というお宅も少なくありませんが、うちなんか昔から「かかあデんカ」。デんカなんて珍しくもありません。「先寝るぞ」「安らかにね」と返す妻「やさしい妻の声に送られて高齢者の一日は終わります。」

とまあ、こんな方々ばかりではないでしょう。まだまだ元気に働いている方、孫の世話に明け暮れている方等々様々な生き方をされておられると思います。何はともあれ今年も元気に過ごしていききたいものです。いかがです、「きらくな会」に入りますか？

(川柳の作者出典は不明)



正月前に生け花教室

正月前の12月19日、女性会員による生け花教室を開きました。講師は会員の熊田さん。若松、菊、千両等のおめでたい花を美しく行けることが出来ました。いかがです、綺麗でしょう？



ラーメンも作りました

少し前の11月、ラーメン作り50年、国分さんの指導により楽しく美味しくラーメンを作りました。鶏がらをよく水洗い、ネギ、椎茸でスープ。豚肉の塊で、こだわりのチャーシュー！ さぞ、美味しかったことでしょう。



やさしい男性会員は竹で花器を作ってくれました。器用なものですね。

今年も早速活動開始！♪～歳のいらぬ誕生日 一人ため息つくよりも 皆で祝えば又楽し～♪と誕生会から始まって新年会。今年も、きらくな会が活動始めました。みんなで生き生きと、気楽に、のびのびと楽しく。少しは世のためになれることしながら、頑張る、否 頑張らないで？やっています。宜しく！！